

2021年4月22日

## 快速列車の通過駅誤停車およびドア開扉について（お詫び）

相模鉄道株式会社

相模鉄道(株)（本社・横浜市西区、社長・千原広司）では、2021年4月22日（木）9時3分頃、湘南台発横浜行きの快速列車が本来通過するべき上星川駅に停車し、ドアを開扉する事象が発生しました。

ご利用のお客さまには、大変ご迷惑お掛けいたしましたことを、深くお詫び申し上げます。  
詳細は下記のとおりです。

### 記

1. 発生日時 2021年4月22日（木）9時3分頃
2. 発生場所 相鉄線 上星川駅（横浜市保土ヶ谷区上星川1-1-1）2番線
3. 状 況
  - (1) 2021年4月22日（木）9時3分頃、湘南台発横浜行きの快速列車が本来通過するべき上星川駅に停車し、ドアを開けました。
  - (2) 乗務員（運転士および車掌）は、ドアを開けた後で誤って停車したことに気が付きましたが、直ちにドアを閉めると、お客さまの乗降に危険を生じるため、お客さまの乗降終了後、ドアを閉め、9時5分に出発しました。
  - (3) この停車により、誤ってご乗車されたとみられるお客さまは32名、お降りになられたお客さまは4名でした。
  - (4) なお、上星川駅を出発後、本来の停車駅である星川駅に到着した際、この列車は快速列車であり次の停車駅は終点の横浜であること、および星川駅より先の止まらない各駅をご利用のお客さまは、後続の各駅停車をご利用いただくよう車内放送にてご案内を行っています。
  - (5) 誤って上星川駅に停車したことにより、終点の横浜駅には2分ほど遅れて到着しました。
4. 原 因 運転士が通過駅である上星川駅を停車駅と勘違いしてしまったこと、および車掌も停車駅と勘違いしてドアを開扉する操作を行ってしまったことによります。
5. 再発防止策 全乗務員に対し、基本動作および職責の重要性について、改めて指導徹底いたします。

以 上